

日本造血・免疫細胞療法学会

HCT Contribution Award 規定

<趣旨>

各地域で移植を必要とする患者さんが最適な移植を受けられるために、全所区を 9～12 ブロックに分け、各ブロックに移植推進拠点病院/地域推進拠点病院を設置し造血細胞移植医療支援体制(前方連携および後方連携)の充実を図るのが移植推進拠点病院事業である。

この事業には移植医だけでなく様々な職種が携わるが、彼らの貢献を認知する Award はない。HCT Contribution Award を設けることによって、移植医療に携わる様々な職種の認知度を高め、継続的な人材育成に繋がることが期待される。

1. 賞の名称

本賞は HCT Contribution Award と称する。

2. 賞の目的

地域の造血細胞移植医療の発展に著しく貢献した人材および優秀な発表業績を挙げた人材に対し本賞を授与し、各地域における造血細胞移植医療支援体制の充実ひいては本邦における造血細胞移植医療支援体制の充実を図る。

3. 受賞対象者

原則として日本造血・免疫細胞療法学会会員とするが、顕著な貢献の場合には非会員を対象とすることができる。造血細胞移植医療にかかわる看護師、造血細胞移植コーディネイター(HCTC)、理学療法士(PT)、骨髄バンクコーディネーターなど、医師を除く多職種を対象とする(受賞対象者の職業は問わない)。ただし、過去の受賞者は対象としない。

4. 受賞対象者数

10名以内とする。

5. 選考基準

以下の 1)、2) のいずれかを満たす者を選出する

- 1) 長年にわたり(10年以上を目安とする)、地域の造血細胞移植医療の発展に貢献し、地域からの信任を得ている者
- 2) 当該年の日本造血・免疫細胞療法学会総会においてコーディネート関連の演題発表を行い、その内容が優秀と認められる者

6. 選考要綱

候補者の募集および選考は以下に基づき実施する。なお、具体的な選考方法、選考にあたって考慮する事項等については内規に定める。

1) 公募

日本造血・免疫細胞療法学会 HP に本賞の実施および公募の案内を掲載し、自薦他薦を問わず広く候補者の推薦を募る。

2) 造血幹細胞移植推進拠点病院による推薦

造血幹細胞移植医療体制整備事業における造血幹細胞移植推進拠点病院（以下、拠点病院という）にそれぞれ1名以上の候補者を推薦いただくよう文書をもって依頼する。

3) 日本造血・免疫細胞療法学会総会におけるコーディネート関連演題発表者からの推薦
当該年の日本造血・免疫細胞療法学会総会でコーディネート関連の演題発表を行った会員の中から、発表内容が優秀と認められる者を候補者として推薦する。

4) 選考

賞等選考委員会委員の投票により、1) および2) により推薦された候補者ならびに3) により推薦された候補者の中から最大10名を選び、理事会に受賞候補者として推薦する。理事会は推薦された受賞候補者の受賞可否を決定する。

7. 実施時期

前条1) および2) による推薦については、毎年6月～8月に本賞の実施を告知し、原則、告知から2か月程度を募集期間として設ける。前条3) による推薦については、当該年の日本造血・免疫細胞療法学会総会（毎年概ね3月に開催）の総会会長に依頼し、当該総会終了後に推薦いただく。

8. 表彰

原則、選考実施の翌年に開催される日本造血・免疫細胞療法学会総会において理事長より表彰を受けるとともに副賞を授与する。副賞は10万円とする。

9. 受賞者および協賛会社の公表

表彰の実施後、日本造血・免疫細胞療法学会ホームページに受賞者及び協賛会社名を掲載する。